

湯沢CS通信

令和7年9月19日 第86号
(発行) 湯沢市教育委員会
学校教育課 CS担当

二期期がスタートして間もなく、湯沢東小学校と湯沢北中学校では「小中合同防災教室」を開催しました。この事業は両校の学校運営協議会の委員が中心となって計画・準備等を進め、当日も多くの関係機関等の協力を得ながら実施されました。提出していただきました記録(湯沢北中学校から)をもとに内容等を紹介します。



小中合同防災教室

「その時、自分に何ができるか」

「知ろう!学ぼう!体験しよう!」

日時 九月二日(火) 九時二十分～十四時

参加者 小学生四〇二名、中学生二二六名

協力 JRC秋田支部、湯沢市総合防災室

湯沢市防災士、湯沢消防署、セフティ

横手自衛隊、湯沢市和輪人、湯沢市消防団北分団

学校運営協議会、保護者(六十五名)

内容

- ・避難訓練(大地震から火災発生、第一駐車場へ)
- ・煙体験
- ・消防車乗車体験(小学校下学年)
- ・防災マスター学習(小学校下学年)
- ・消火器の取扱説明と消火体験
- ・一次救命法(AED使用、小学校下学年以外)
- ・段ボールベツト等作成(小学校下学年以外)
- ・新聞紙防災グッズ作成(小学校下学年)

振り返りフォームから

《子どもたちのどんなよさや成長している姿が見られたか。》

・小学校低学年児童の手を握って行動することで、中学生には「下の子の面倒を見る」という責任ある行動の重要性が伝わったのではないかな。

・初めてのことであったが、よく話を聞いて、理解して行動していたことに感心した。

・素直に聞いて応用する力や友達と学び合う力が身に付いている。

《これからもつと育てていきたい力や大切にしていきたいことは何か。また、そのためにつくっていききたい機会や心がけていきたいことは何か。》

・自分らしさを出していく勇氣や発信力。

・何より最初に挨拶。

・非常食を食べるとか、食べやすいように工夫するとか、

食に関することを学べる機会をつくりたい。

・いろいろな人との関わりがもてる機会を増やしたい。

《その他》

・グループワークで災害時の備えについて話し合ったことを家庭に持ち帰り、家庭で話し合うところまで行うとよいのではないかな。

・頭だけの情報だけでなく、体感する大切さを感じた。体感すると気づきが出てくる。

《ご協力をお願い》

十月三十一日(金)、湯沢市コミュニティ・スクール研修会を開催します(前半は湯沢東小と湯沢北中の実践発表、後半は参加者による熟議)。熟議は一つのグループに教職員と学校運営協議会の委員を入れた四名で行います。ご多忙の中、申し訳ありませんが、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

全国コミュニティ・スクール研究大会 in 仙台
地域とともにある学校づくり推進フォーラム2025仙台

参加費
無料

多様なつながりの中で 共に学び支え合う 社会の実現に向かって

自然災害からの復興・創生を通して考える
コミュニティ・スクールと
地域学校協働活動の可能性

2025年11月8日±

10:00~16:00

閉会行事後にサブプログラムあり

会場

東北学院大学 五橋キャンパス
仙台市若林区清水小路3-1

定員

全体会会場参加定員 900名
分科会会場参加定員 分科会①~④ 各80名
分科会⑤ 50名
各分科会定員で締切ります(先着順)。

対象

学校管理職・教職員、行政職員、学校運営協議会委員、
地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、
学校評議員、学校支援ボランティア、保護者、
地域住民や自治会・PTA・企業団体等、
地域と学校の活動に関わっている全ての方

下記二次元コードまたは下記URLからお申込みください

会場参加 または WEB視聴 **参加申込**

<https://www.csforum2025.jp/form>

申込期限 10月30日(木)

大会の詳細情報

大会ホームページ

<https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/cssendai2025/home>

お問合せ

全国コミュニティ・スクール研究大会in仙台事務局(仙台市教育委員会学びの連携推進室内)
tel. 022-214-8438 mail. cssendai2025@city.sendai.jp

ACCESS

- 地下鉄南北線 五橋駅 南2出口 直結
- JR仙台駅から徒歩 15分
- 会場には駐車場がありませんので、車でお越しの場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。



震災遺構 仙台市立荒浜小学校 について

「震災の教訓、地域の記憶、後世へ」

大会の前後にお時間がございましたら、ぜひお訪ねください。

<https://arahama.sendai311-memorial.jp/>



主催：全国コミュニティ・スクール連絡協議会、文部科学省、仙台市教育委員会

後援：全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、指定都市教育委員会協議会、
全国都市教育長協議会、中核市教育長会、全国町村教育長会、公益社団法人日本PTA全国協議会、一般社団法人全国高等学校PTA連合会、
公益社団法人全国子ども会連合会、宮城県教育委員会、仙台市PTA協議会、東北学院大学